



子育て情報 3月号

平成 29 年 3 月
椋山女学園大学附属幼稚園

旅立ちの日に

園長 横尾 尚子

まつ組さん、たけ組さん、うめ組さん、ご卒園おめでとうございます。皆さんとは新しい園舎と一緒に入園して、年少、年中、年長と3年間の園生活をともに過ごしてきました。86枚の卒園証書に一人ひとりのお名前を書き入れながら、なつかしい日々をふり返りました。盛りだくさんの思い出を、ありがとう。素晴らしい成長ぶりに、拍手です。

4月からは小学生ですね。「ひとりで行けるかな?」「友だちできるかな?」「勉強わかるかな?」「給食おいしいかな?」…ドキドキがいっぱいですね。でも、大丈夫。小学校の先生がやさしく教えてくださいますし、何よりお母さんとお父さんがしっかり見守ってくださっています。そんな安心感で、お子さんのランドセルをいっぱいにして送り出してあげてください。「幼児期は手をかけて。学童期には声かけて。思春期以降は気にかけて」が子育てのポイントかと思います。忘れ物が心配な時には、大人が準備をしてあげるのではなく、「〇〇持った?」の一声をかけてあげてください。園生活を通して、子ども達には、自分のことは自分でする意欲と力が育っています。まかせて、ほめてあげてください。

5歳から6歳の頃、子ども達はものごとの様々な側面に思いをめぐらせる力を獲得し、心の中で考え、自分の成長する姿をとらえることができるようになります。同時に、他者の気持ちを的確に読み取ることができるようになり、相手の立場に立った「やさしさ」を發揮できるようになります。もうすぐ始まる小学校生活への期待と展望を、ゆっくり持たせたいですね。

年中、年少の皆さんは、次の学年へ進みます。1年前のお子さんの姿を思い浮かべてみてください。たっぷり遊んで、ずいぶん大きくなりましたね。たくましくなりましたね。4月からまた新しい1年が始まります。新しい先生や友達との出会いの中で、心身ともに更に大きく成長されることでしょう。お子さんの日々の笑顔と成長を大切に见守りながら、来年度も実り豊かな園生活を、充実した幼児教育を展開して行きたいと願っています。

最後に、旅立つ年長さんに、私が大好きな歌を贈ります。空より高い心、海より深い心を持つ人になってください。それから、ときどきお顔を見せてくださいね。待っています。

空より高く (作詞: 新沢としひこ 作曲: 中川ひろたか)

ひとは空より高い心を持っている	ひとは海より深い心を持っている
どんな空より高い心を持っている	どんな海より深い心を持っている
だからもうダメだなんて あきらめないで	だからもう嫌だなんて 背を向けなくて
涙をふいて 歌ってごらん	みつめてごらん 信じてごらん
きみの心よ 高くなれ	きみの心よ 深くなれ
空より高く 高くなれ	海より深く 深くなれ

PTA 役員・クラス委員の皆様へ

この一年の園の行事に対し、多大な時間と労力を割いてお手伝いをしていただきましたこと、心より感謝申し上げます。ご支援・ご協力、ありがとうございました。